

『豊かで活力ある安全安心な川路』の実現！ 2021年（令和3年）8月4日

東京オリンピック、テレビで応援されていますか？日本人の大活躍で農作業を放っておいて、テレビ観戦！今年の夏は暑いですが、オリンピック観戦のお陰で熱中症になる方は少ないのではないのでしょうか？そんなのんきなことを言っている内に、コロナが急拡大し、長野県もとうとう「レベル3」になってしまいました。この「レベル3」は重要な内容を含んでおり、このまま推移しますと、今年の「天龍峡をどり」は中止になってしまいます。昨年に続いて今年も中止になりますと、折角復活しました「龍峡小唄」の夏祭りが、勢いを失いかねません。「龍峡小唄」は昭和3年に発表された新民謡ですが、川路七区の故牧内武司氏（牧内弓麿氏のご尊父）が青年会を中心に、川路と龍江両村が共に協力して栄えて行く為に提唱して出来た盆踊りの小唄です。その辺の詳しい事情は役員会便り第7号で述べさせて頂きました。その時はコロナも「レベル3」にはならないだろうと高をくくっていましたが、いざ現実のものになると、「本当にレベル3で中止するの？」という思いに駆られます。今年も川路・龍江・千代の地元の人にしか案内を出しておりません。飲食は中止し、龍峡小唄の踊りと花火を中心に地元の皆さんだけで行う予定です。全県一律の「レベル3」での中止はいかにも残念な思いがしますが、一度決めた内容ですので、8月21日の判断日までに、「レベル2」に下がることをただただ祈るばかりです。



平成30年の天龍峡をどり



令和元年の天龍峡をどり

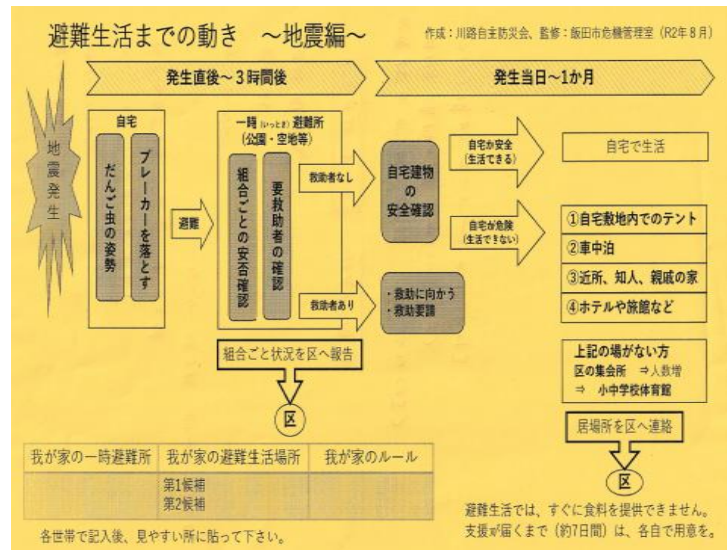
タウンミーティング（各区での懇談会）日程決まりました

川路まちづくり委員会の活動に関しまして、皆様のご意見をお聴きする「区毎のタウンミーティング」の日程ですが、二区：8月23日（月）、三区：8月25日（水）、四区：8月27日（金）、五区：8月30日（月）、六区：9月1日（水）、七区：9月6日（月）、八区：9月8日（水）に正式に決定しました。まちづくり委員会の活動は、広報や役員会便りで適時お伝えしておりますが、顔と顔を合わせて直接ご説明し、ご意見をお聴きする「タウンミーティング」は大変重要な機会であり、昨年も多くの貴重なご意見を頂き、まちづくり委員会の活動に反映させて頂きました。まちづくり委員会の役員も地域の為に一生懸命活動をしているつもりですが、「タウンミーティング」等で地区の生の声をお聴きしないと、独りよがりの施策になってしまうリスクがあります。お忙しい時期ではありますが、是非都合を付けて頂き、多くの方にご参加頂ける様、宜しくお願い致します。

次ページもご覧下さい

9月5日に防災訓練が行われます

皆さんは、地震が発生し、電気水道が止まってしまったとき、どうされますか？「地区の避難所に行けば何とかなる！」と思っているとしたら、少し認識を変えて頂く必要が有ります。右の黄色い表は、昨年8月に全戸にお配りしました地震発生時の動きを、地震発生から3時間後までと1カ月後までの動きを表した一覧表です。「あっ！見たことある。」という方、「きちんと貼ってある。」という方も多いかと思いますが、大部分の方は「初めて見た。何これ？」とお考えではないでしょうか。地震が発生したら、まず「ダンゴ虫」姿勢をとって、落下物から身を守り、近くの一時的（いっとき）避難所に避難



地震発生から避難生活までの動き

し、隣組の方の安否を確認する。ここまでは、毎年の避難訓練で身につけているかと思いますが、**自宅の損傷が大きく、安全に住めない場合、どうしたら良いのでしょうか？**飯田市危機管理室の推奨は、①自宅敷地内でのテント生活、②車中泊、③近所、知人、親戚の家、④ホテルや旅館であり、①から④まで全て無理な方に初めて区の集会所や小中学校の体育館が避難所として開放されます。自宅が損壊したら、区の集会所に行けば良いと以前は考えておりましたが、現在の対応は以前と少し変わってきております。その場合重要なのが、7日間分の食料の確保です。テントでも車中でも、避難所でも七日間は自分で食料を確保する様に指導されております。**皆さんのお宅では7日間分の食料は確保できますか？**

大地震が発生し、家は損壊し、水は断水。でも最初の7日間は支援が期待できません。そんな状況を想定して、9月5日までに、各ご家庭で今一度準備状況を是非点検してみてください。

今年の防災訓練は、何時もの訓練の他に、各区で独自の訓練を計画します。発電機の起動訓練、消火訓練等各区で工夫して実施します。又、日赤奉仕団も炊き出し訓練を実施してくれますが、おむすび60個、包装食40個を準備して頂きます。誰が食べるか？は各区に一任。無駄なく食べて頂けます様に各区の役員の皆さん、宜しくお願い致します。

通学合宿の代替事業が行われました

7月28日、「川路通学合宿実行委員会」主催の通学合宿代替イベントが川路小学校で開かれました。長谷部智子さんを中心とした実行委員会に、昨年もコロナ禍で実施できなかった6年生を中心に、代替イベント開催の要望が強く、期待に応じて様々な催しが行われました。川路文化祭で上演を予定している合唱劇「カネット」を見据え、「カネット朗読劇」が行われ、木を使った工作体験では、「ワッハッハ人形作り」に挑戦。囲碁ボールのニュースポーツ体験、花火大会と半日夏の夜の楽しい思い出作りに励みました。川路小学校5年生と6年生を対象にした今回の試みは、コロナ禍で行事が出来なくなっている生徒たちに大きなプレゼントとなりました。



講師の今村公人さんから指導を受け木工体験